

# インターネット上のイノベーションについての考察

---

2008.4.25

インテック・ネットコア

荒野高志

- われわれは時代の変革期の最終段階にいる
- とすると、目指すべき次の社会はいかなるものか？
  - 文化、宗教、倫理が舞台の中央に(アルビン・トフラー)
  - 経済より社会(ピーター・ドラッカー)
  - サプライチェーンが国家間の争いを止める(トーマス・フリードマン)
  - コンセプチュアル社会(ダニエル・ピンク)
  - 環境対策と経済発展の両立(アル・ゴア)
  - 多様化、個性化、...
  - 前向きの時代から後向きの時代へ ...
- 「次社会をデザインする」なかでインターネットのあり方が議論されるべきでは？
  - 例: 国際競争力の議論→そもそも国家のありかたは？
  - 例: 中立性の議論→何が優先順位が高いのか
- もっとも優先順位の高いものはなにか？
  - イノベーション創出と考える(仮説)

- イノベーションが起きやすい環境／社会の条件は何か？ どうやってそれを整備していくのか？

- 人材
- 文化
- 経済や法律の仕組みなど

} ここでは議論しない

## - インフラ(ネット環境)

- 鶏卵問題には答えがある ネットが先である
- 「通信とANY産業が融合する」ために最適なネットワーク  
=なるべく多種多様な試みがなされるようなネットワーク

→ネット自身はコモディティ化し、ネットワークプラットフォーム、アプリでのイノベーションや競争を促進すべきか

→少なくとも長い目でみると囲い込みはイノベーションを阻害(短期的にはこの限りではない)

- 短期的な意味
  - IPv4アドレス枯渇に対するサービス業者の事業継続性の対応
    - プラスアルファのメリットを追わず、淡々とIPv6対応するべし
- 長期的な意味
  - 「もの」がネットにつながることから広がる産業振興に期待
    - 単なるコンピュータネットワーク(=現在のIPv4インターネット)では産業へのインパクトは限定的であった
    - ステップ1: さまざまな産業で新しいサービスが生まれる
    - ステップ2: 産業の枠組みに変化が起こる
      - 例: 製造業が製造サービス業に業態変化
      - 例: 小売業と家電業とのシナジーを生かすために資本提携
    - すでに起こっている新サービスの例
      - おさいふ、健康器具、リモートメンテ
  - 蒸気機関が発明されてから40年たったのち、蒸気機関車が発明され、これが真に世の中にインパクトを与えることになった。同様に、まずはイノベーションイネーブラーとしてのIPv6環境を整備ことが大事。

# ご清聴ありがとうございました

---

— ご質問・お問い合わせ先 —

E-mail : [info@inetcore.com](mailto:info@inetcore.com)

URL : <http://www.inetcore.com/>

*IPネットを活用した  
技術戦略支援は  
ネットコアで*